

オンライン講座参加のご案内

文京区総務部総務課ダイバーシティ推進担当

参加方法について

- ・ オンライン講座は、ビデオ会議システムのZoomを利用します。
- ・ 参加するためのインターネット接続やシステム等の設備及び必要となる道具（パソコン、タブレット、スマートフォン等）は、参加される方ご自身で準備をお願いします。

Zoomの動作確認方法

- ・ 以下のテストURLにアクセスし、Zoomの動作等をご確認ください。

テストURL：<http://zoom.us/test>

※テスト詳細については、Zoomのヘルプをご参照ください。

※操作が不安な方は以下担当とテストをすることも可能ですので、お問い合わせください。

参加用のURLについて

- ・ 参加用のURLを、講座開催の前日までにメールでご案内いたします。URLが届かない場合は以下担当へお問い合わせください。
- ・ 開始時間の5分前までにURLをクリックしていただき、ご準備をお願いいたします。

※受講のご案内メールは、以下のアドレスからお送りします。携帯電話やスマートフォン等のメールの受信設定が「パソコンからのメール受信を拒否する設定（迷惑メール設定を含む）」になっている場合、メールを受信できないことがあります。

メールを受信できるように設定してください。

受講のご案内メールのアドレス⇒ b-diversity●city.bunkyo.lg.jp ●は@です。

参加に当たっての注意事項

- ・ 講座にご参加の際は、お好きなニックネームをお使いください。ビデオカメラは、グループワークの際は原則オンにしてください（外出先など、カメラをオンにできない状況の場合はオフでも構いません。）。マイクは、グループワークでは原則オンに、講師の講義の際には全員オフにします。チャット機能を使うこともできます。
- ・ 講義の録音、録画、撮影等は禁止とさせていただきます。
- ・ 運営側での録画は行いません。サロン開催の時間以外には視聴できませんのでご了承ください。
- ・ 参加者側の電波状況による不具合については、文京区では責任を負いかねます。
- ・ 別紙「ビデオ会議システムを利用して行う講座の参加規約」を必ずご確認ください。

【担当】 文京区総務部総務課ダイバーシティ推進担当 電話：03（5803）1187

ビデオ会議システムを利用して行う講座の参加規約

1 基本方針

この利用規約は、文京区総務部総務課ダイバーシティ推進担当が提供するビデオ会議システムを利用して行う講座の利用について定めるものです。

2 受講に関する条件

参加には、利用規約への同意が必要です。

3 必要な機器類等の準備

ご利用の場合は、必要なハードウェア、ウイルス対策ソフトを含むソフトウェア、通信回線等の一切の設備・設定を参加者自身の責任と負担によってご用意願います。

参加者側の電波状況による不具合については、文京区では責任を負いかねます。

4 個人情報の収集と取扱い

- (1) 収集した個人情報は、文京区個人情報の保護に関する条例（平成5年3月文京区条例第6号）に基づき、適切に取り扱います。
- (2) 取得した個人情報は、法令等によって例外と認められた場合その他特別な理由がある場合を除き、第三者に提供することはありません。
- (3) 利用者属性等の情報については、統計的に処理を施した上で公表することがありますが、個人が特定されることはありません。

5 禁止事項

ビデオ会議システムを利用して行う講座において、以下の行為を禁止します。

- ・録音、録画及び撮影行為
- ・故意に虚偽の情報を書き込む行為
- ・第三者の権利を侵害する行為
- ・ウイルス等で情報資源を破壊する行為
- ・公序良俗に反する行為
- ・その他ビデオ会議システムを利用して行う講座の運営を妨げる行為